

⑥ 初登頂の碑



弘前大学山岳部と弘前大学医学部山岳部の学生、OBがヒマラヤなどの未踏の山に挑戦し、世界初登頂や新ルートの開拓など数々の実績を残してきました。平成16年(2004)10月10日、この世界に誇るべき快挙を後世に残すため、弘前大学山の会、弘前大学医学部山岳部OB会により「初登頂の碑」が建立されました。碑は黒御影石で造られ、碑の表面には世界初登頂と世界初縦走の記録、裏面には海外登山の記録として、昭和47年(1972)～平成8年(1996)7月までの8回の偉業が刻まれています。左側の石は岩木麓産の安山岩で、碑板には弘前大学名誉教授 明石誠先生による撰文が記されています。

〔引用文献〕

1. 弘前大学施設環境部HP, 弘大史跡案内.

<http://shisetsu.jm.hirosaki-u.ac.jp/out/hatsutoucyou.html>

(撰文)

未知の地域に道を求め、未踏の高峰を目指して着々と準備を整え、遂に目的を実現するに至る全過程は、学問の研究によって新しい知識が確立される過程に実によく似ているように思われる。

そして、共同の目的を達成するために仲間が各々の能力を尽くして協力する有様には、強く感動させられるものがある。

弘前大学名誉教授 明石 誠 (1979 テラム・カンリⅢ峰報告書序文より)

(表碑面)

初登頂の碑

—未知の地域に道を求め、未踏の高峰を目指して—

テラム・カンリⅢ峰 7382m (パキスタン)

1979年 8月 3日 登頂者: 工藤光隆、岡 正範、黒滝淳二

ヒムルン・ヒマール峰 7126m (ネパール) (現・ネムジュン・7139m)

1983年10月27日 登頂者: 斎藤 渉、高橋 堅、南 真木人、キルキン・ラマ
モンゴルアルタイ山脈 330km 縦走 (モンゴル)

1993年 6月 6日～ 7月 23日 縦走者: 吉村哲明、城田陽一朗、坪井秀夫、東 信邦、奥田純子、バートル・サイハン

(裏碑面)

海外登山の記録 (高みへの足跡)

- 1972年8月10日～13日: コー・イ・バンダカー峰 6843m (アフガニスタン)、初登攀: 花田澄人、工藤光隆、成田宣庸、谷口徳雄、木村郁夫、鈴木孝男、桂修二
- 1979年8月3日: テラム・カンリⅢ峰 7382m (パキスタン)、初登頂: 花田澄人、佐藤正敏、鹿内善三、佐藤孝充、野々村修、長谷川哲夫、丸井亮、石井学: 8月6日: 岡正範はBCへの下山途中で遭難死
- 1983年10月27日: ヒムルン・ヒマール峰 7126m (ネパール) <現ネムジュン 7139m>、初登頂: 黒滝淳二、堀弘、西岡崇、アンカミ・シェルパ、ドルジェ・シェルパ
- 1984年7月25・26日: ユクシン・ガルダン・サール峰 7530m (パキスタン)、初登攀: 安藤昌之、松原徹、浅田護、岡村浩之、藤田博史、舘岡博、佐々木喜一、黒滝淳二、黒川智子、高橋堅
- 1984年9月30日: ヒウンチュリ峰 6331m (ネパール)、初登攀: 安藤昌之、パン・ニマ
- 1989年7月12日: ディラン峰 7266m (パキスタン)、初登攀: 高橋堅、安藤昌之、堀弘、吉村哲明、堤信夫、鈴木孝男
- 1993年6月6日～7月23日: モンゴルアルタイ山脈 330km 縦走 (モンゴル) 初縦走
- 1996年7月31日: ウルタル岬 7388m (パキスタン)、初登攀: 高橋堅、安藤昌之、斎藤渉、堤信夫、星野龍史